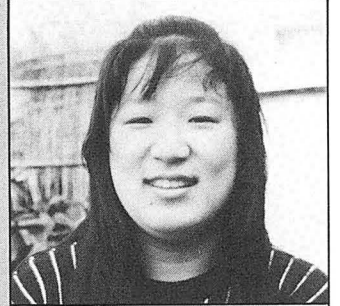


●今月のテーマは北方領土です



実際に行ったこともないし、テレビ番組で見たことがある程度です。海産物が豊富な所で、政治的な緊張度が非常に高いというイメージがありません。袖野春光さん(下山)



小学校のときに自分の誕生日2月7日が北方領土の日だということを先生に教えてもらいました。でも、北方領土を意識することは少ないですね。高浜のり子さん(入善8区)



根室市で生まれ、3年間色丹島で抑留生活を送りました。一日も早く領土を返還してもらい、亡くなった両親の写真と一緒に島へ行ってみたいですね。松原幸子さん(横山)

5年間兵役に就いていましたが、まさかソ連が北方領土を占領するとは夢にも思っていませんでした。戦争は2度とあってほしくないと思います。板川伊佐次郎さん(上野)

のさっぶ くなしり
 納沙布岬から見える国後島





▲北方領土返還を祈って作られたシンボル像「四島のかけ橋」(納沙布岬)

第1章

占領された島々
昭和20年9月
暗転した島の生活



根室市で生まれ、小学校1年生のときから志発島に住っていました。朝起きると水くみ、学校から

忘れもしない島脱出
米田キクエさん(声崎)

北海道の納沙布岬から眺めることができる北方領土。大正から昭和初期にかけて数多くの富山県人が生活していました。しかし、終戦直後ソ連に占領されたため、島民は島を追い出され今日に至っています。入善町にも当時、北方領土に住んでいた人たちがたくさんいます。2人のかたに北方領土の思い出を話していただきます。

帰るとコンブ干しと小さいときから家の仕事を手伝っていた記憶があります。忘れもしない昭和20年9月2日。ソ連兵が大挙して島にやって来ました。家族や近所の人たちと防空壕に隠れて明け方待って島から脱出しました。船に乗った直後に警備していたソ連兵が発砲してきたときは、心臓が止まってしまったのではないかと思うくらい恐ろしかったです。今でも当時の島の生活を夢に見ます。早く北方領土を返してほしいですね。

22歳で兵役につきベトナムで終戦を迎えました。ソ連兵が志発島に侵入してきたときも家族は島に残ったままで心配しましたが、4年振りに根室市で会えたときは、さすがに感激しました。志発島は現在どうなっているのかと思うと、小さいころの思い出がよみがえってきて今すぐにでも行ってみたいかなるんですよ。



北方領土は魚の宝庫
佐原 作次さん(声崎)

小学校4年のときに父や母と歯舞群島にある志発島に渡りました。当時の人口は約2000人で、声崎地区の出身者もたくさんいました。

5月から11月まではコンブ漁が最盛期。小学校6年生から船で沖へ出て父の仕事を手伝っていました。取ったコンブを浜辺で干すとまるでコンブのじゅうたんを敷きつめたようになるんです。トラヤサケ、カニなどもたくさん取れるし、さしずめ魚の宝庫といった感じでした。

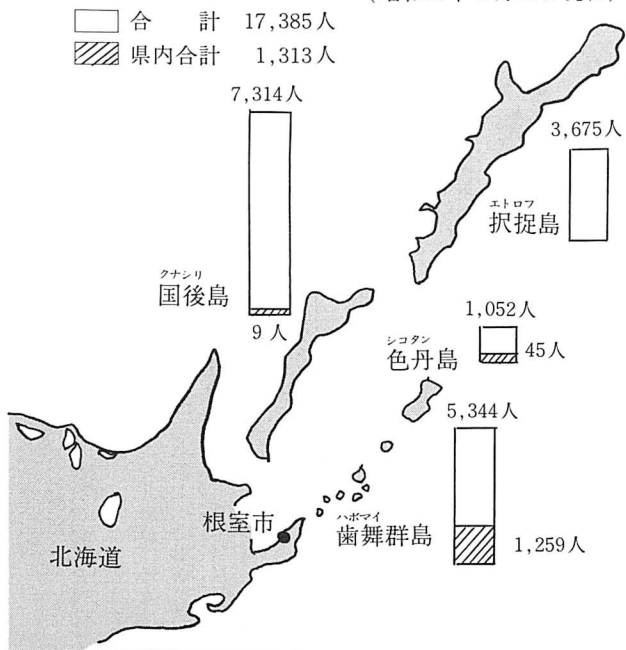
富山県人が開拓

越中衆が活躍

2月7日は北方領土の日。「えっ、そんな日あったかな」と思われるかたがほとんどではないでしょうか。北方領土をもっと知っていただくために、富山県と北方領土のかかり合いについて紹介してみます。

図1. 北方領土元居住者数

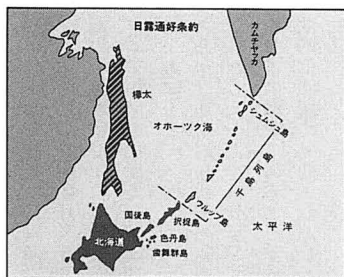
(昭和20年8月15日現在)



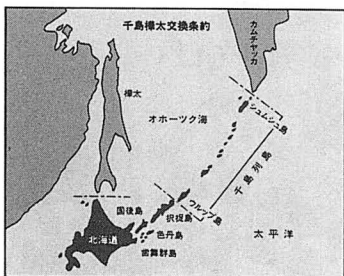
ほとんどの人が入善と黒部出身

北方領土とは、歯舞群島(具志堅島や志発島など)、色丹島、国後島、択捉島の4島をいいます。昭和20年の終戦時には約3100世帯、1万7000人以上もの島民が生活していました。そのうち富山県出身者は約200世帯、1300人あまりとみられています。全国では北海道に次いで富山県出身者が多く、北方領土とは深いつながりがあります(図1参照)。また、富山県出身者は99%以上が歯舞群島・色丹島に集中していることが分かります。これは根室市に比較的近く、明治17年ごろから根室へ渡った「越中衆」によって開かれたこと、県内の出稼ぎ者たちにとって富山県出身の道人から有利にコンブ干場や権利を借りることができたからだと言われている。

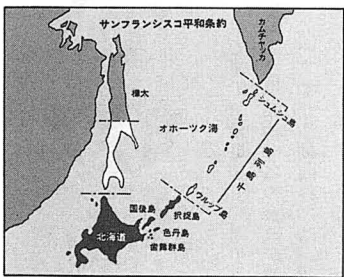
日露通好条約 (1855年)



千島樺太交換条約 (1875年)



サンフランシスコ平和条約 (1951年)



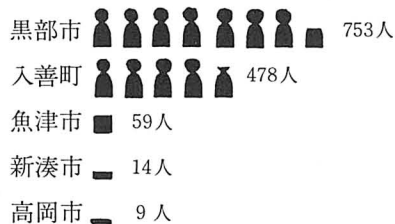
北方領土へ出稼ぎに行った人たちは毎年4月に島へ渡り、12月までの9か月間コンブ漁や、ホタテ

出稼ぎのため北方領土へ

います。県内の北方領土引揚者の内訳をみると(図2参照)黒部市出身の人が全体の57%(753人)、入善町出身の人が36%(478人)。両地区あわせると93%にも達します。県内からの北方領土への出稼ぎ者は、ほとんど黒部市と入善町に限られており、地域的には黒部川扇状地の沿岸漁村に集中しています。黒部市出身者は志発島を中心に多楽島、水島島など歯舞群島に広く分布しているのに対し、入善町出身者は志発島へ集中的に渡っていました。大正のころから昭和10年にかけて多くの世帯が歯舞群島に渡ったそうです。

図2. 県内北方領土引揚者数

(昭和20年8月15日現在)



あげつんかく…自分の予想や期待がはずれること。「あてとふんどしはむこうからはずれる」といわれ、安心しているとあげつんかくことになる。ただし、大雪の予想がはずれたときなどは使わない。ことばは難しい。

第3章

返還運動の現状
依然として続く
厳しい情勢

不法に占領され続けている北方領土。「1日も早く返してほしい」とだれもが思っていますが、終戦からすでに42年が経過しています。
ここでは、北方領土に一番近く、返還運動が最も盛んな根室市の状況を探ってみました。

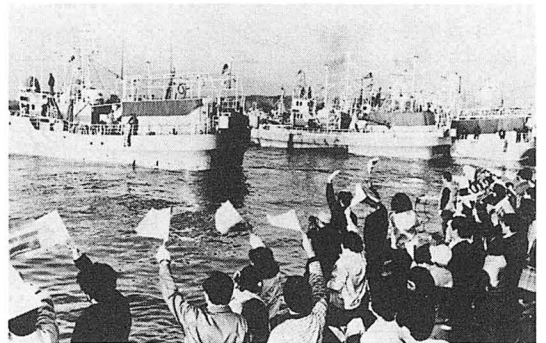
最前線の
根室市では…

根室市は明治2年に開拓使役所が開設されてから、今年で120年目を迎える北海道の中でも最も

なりました。
こうした漁村の窮状を打開するため、富山県では北海道への移住と北洋漁業や北海道、樺太へ、さらには北方領土への出稼ぎ漁業の奨励を行いました。このような経過で、富山県と北方領土とは深いつながりがあります。
さて、2月7日は北方領土の日。この日は昭和56年に政府が国民の関心と理解を深めるために決めた

ものです。1855年に日露通好条約が調印された日が2月7日。この条約で得撫島より北の千島列島はロシア領、択捉島より南は日本領とされました。
私たちがソ連に対し、その返還を強く求めている北方領土は、古くから日本の領土であることが初めて法的に両国で確認された日なのです。

歴史ある都市です。
また、オホーツク海と太平洋に面し、白鳥の湖として有名な風運湖など自然にも恵まれ、日本有数の水揚量を誇ってきた水産都市です。日本で最も東にある納沙布岬から貝殻島までわずか3・7km。天気の良い日には水島島、志発島、勇留島などの齒舞群島や国後島を見ることが出来ます。
北方領土返還要求運動のメッカ



根室市花咲港から出漁する
北洋サケマス船

が根室市。終戦直後からソ連に対して領土返還を様々な形で要求し続けていますが、今だに目の目をみる事ができません。根室市には北方領土対策係があり、その最前線として全国各地から研修にくる視察団の対応にあたっています。
北方領土に対する考え方や、活動内容、これからの抱負を根室市役所の領土対策係長にインタビューしてみました。



千島齒舞諸島元居住者
連盟富山支部長
吉田義久さん
(生地・50歳)



新川青年会議所
藤井実さん
(入膳・37歳)

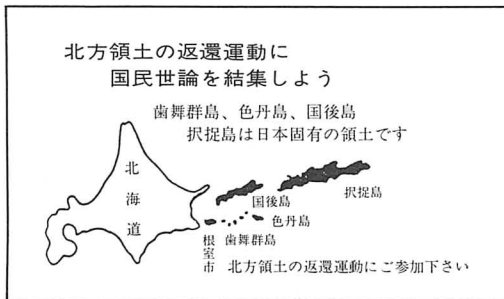
今年で連盟が発足して30周年。入善町には現在約60名の会員が所属しています。活動内容には、北方領土復帰促進の署名運動、2月7日の集会や県民会議の参加などがあります。
元居住者の人たちが年々高齢化するため、2世や3世の人たちの育成研修にも力を入れています。みなさんに北方領土問題をもっと理解してもらいたいのです。

根室青年会議所と姉妹交流を始めて10年たちました。青年会議所内では、会員になったら「一度は根室の納沙布岬に立ってみよう」というのが合言葉になっています。
根室市の小中学生ともホームステイを通してお互いに交流を図っていますが、ごく一部の人たちにしか関心がないのも事実。もっとPRする場を作っていくことが大切だと思います。



●河田弘登志さん

根室市役所 領土対策係長
 歯舞群島多楽島の生まれ。「北方領土問題に関心を持ってもらうことが一番大切です」と話します。



▲河田係長の名刺の裏です

根室市には北方領土対策係があります。いつから設置されたのですか。

河田 返還運動が始まったのが昭和20年12月。当時からすでに42年もたちました。昭和40年に返還要求を一層高めるため、市役所に領土対策係を設置し、関係機関や団体と連携をとりながら活動を続けています。

—どのような活動をしているのでしょうか。

河田 毎年8月の返還要求根室市民のつどいや、2月7日の「北方領土の日」を中心に①キャラバン隊の全国派遣②記念サイクリング③マラソン大会④バスガイドや先生方の研修会⑤中学生の弁論大会などを開催し、みなさんへのPRと後継者の育成を図っています。

根室市を訪れる人たちは、花咲ガニやホタテ貝、サケなど豊富な海の幸を満喫することができます。観光に訪れる人も毎年多くなっており、納沙布岬に立つ人も増えてきています。北方領土というと、根室市と答えるくらい知られるようになってきたのではないのでしょうか。

—今だに北方領土が返還されていない原因は何だと思いますか。

河田 北方領土問題の解決を促進するためには、国民世論が一致団結し「領土問題の解決なくして平和条約の締結はあり得ない」という政府の基本方針を全国民が強く支持することが必要です。

しかし、今だに各政党間や団体などの立場によって、返還を求め領土の範囲や、平和条約締結の

場合の条件などに異なった意見や主張があります。これらが国民世論の盛り上げの障害になっていると思います。

—北方領土問題を全国的に盛り上げるためには、どうすればいいのでしょうか。

河田 全国レベルの組織が結成されるようになって、北方領土は日本固有の領土という認識が高まってきました。また、世界の情勢も国際協調化が進んできており、国民のみならず一人一人が領土問題を自分の問題として考えていかなければならないでしょう。また、北方領土元居住者の3分の1がすでに亡くなり、戦後から今日まで返還運動に携ってきた人たちも高齢化してきています。若い世代に伝えていくためにも学校教育や社会教育の場で、北方領土教育を全国的に実施しなければならぬと考えています。

—これからの抱負を。

河田 北方領土問題を取り巻く情勢は依然として厳しいものがあります。しかし、これからも関係機関や団体などの連携をさらに深め、より多くの人に北方領土問題を正しく理解し、認識していただくように努力したいと思っています。「百聞は一見に如かず」という諺があります。一人でも多くの人に納沙布岬に立つてもらいたいですね。



主婦
 小田嶋とし子さん
 (根室市・62歳)



漁業
 浜木輝一さん
 (八幡・58歳)

歯舞群島の多楽島で生まれました。8歳から15歳ごろまで、島でコンブ漁のできない冬期間は魚津市で暮らしていました。

ソ連の監視船の目をくぐってきたこと、船が転覆して亡くなったことがいたことなど、島から引き揚げたときの恐ろしさと不安は今も忘れることができません。もう一度、自分の故郷に行ってみたいという思いは消えることはありません。

高校を卒業してから一昨年まで船に乗っていました。釧路市を本拠にしてサケマス漁業に従事していましたが、ソ連の監視船を横目にしながら操業を続けたこともありました。

200海里問題で漁獲高がますます制限され、厳しい状態に追い込まれています。北方領土の漁場は親の代から操業を続けていた所今でも「自分たちの漁場」だと思っています。



▲昨年、第18回北方領土派遣事業に県内の中学生4人と参加。「とてもいい経験になりました」と話す浜木辰也君（八幡・入中2年）と池田美寿歩さん（芦崎・西中2年）。

第4章

将来の北方領土 一人でも多くの人に 納沙布岬に立ってほしい

昨年8月、入善町の中学生が返還運動派遣事業に参加し、根室市を訪問しました。若い感覚で見た北方領土は彼らにとつてどのようなように映ったのでしょうか。
特集の最後では、返還運動を展開している団体などを紹介し、今後の北方領土問題を考えていきます。

続けてほしい 派遣事業

根室市に行つて感じたことは、
浜木 黒部駅から車で約26時間もかけて根室市に行きました。自分の父親も根室市で漁業の仕事をしていますが、入善町からこんなに離れている所で、富山県出身の人たちが働いているのは驚きました。
池田 根室市に着いて一番ビックリしたのは富山との気候の違い。話には聞いていたけれど、こんなに寒いとは思っていませんでした。
今回、根室市役所や納沙布岬

などを視察しましたが、どんなことが印象に残っていますか。

浜木 納沙布岬ではあいにく霧がかかっていて北方領土を見ることはできませんでした。でも、今まではほんやりとしか知らなかった北方領土が、日本固有の領土で今だに墓参もできない人がいることを知ってすごく残念に思えてきました。

池田 行く前は確かにピンとこなかったのですが、根室市にいる親類や市役所、市内の中学生の人たちと話していると、北方領土に対する関心が非常に高いことが分かりました。

親類のおじいちゃん、おばあちゃんも南舞群島に住んでいたそうです。2、3年前までにはおじいちゃんが自分の手で建てて住んでいた家が、今は壊されてしまったという話も聞きました。人にはそれぞれ故郷があるように、住んでいた人たちにとって北方の島は汗も涙も笑いも一杯詰まっている大切な故郷だと思っています。

◀体験発表する中学生たち



入善へ帰ってきてから、いろんな報告会に出席したそうですが、みなさん関心を示してくれましたか。

浜木 9月に全校生徒の前で体験発表しましたが、あまり関心は高くなかったようです。北方領土のことを知るためには、やっぱり自分の目で見てくることが大切だと思います。

池田 8月に今回の体験を発表するために県民会議に出席しましたが、たくさんの方が参加していた割には若い人が少なかったですね。島に住んでいた人たちも高齢化してきているので、私たち若い人もっと積極的に北方領土の返還運動に参加するべきでしょう。これからも、中学生の北方領土派遣事業を続けてほしいと考えています。



▲6回目を迎えた富山県民会議。今年もたくさんの人が出席されました。

高めたい 住民の意識

富山県の北方領土復帰促進協議会の会長を務める荻野黒部市長。

「明治から昭和20年にかけて、約40年間も富山県人は北方領土の開拓に力を注いできました。2世代あるいは3世代で生活していた人たちも多かったそうです。しかし、ソ連側も昭和20年から北方領土に住んでいるため、すでに40年間が

経過しています。2世、3世の子どもたちが育っていることを考えると、北方領土問題は腰を据えてじっくり対応しているだけではいけません」と深刻な表情で話します。

富山県では、北方領土返還要求を促進させるために昭和57年に富山県民会議を発足させました。毎年8月に元居住者や関係団体に呼びかけ、街頭パレードや署名運動などを通して住民の意識を高めようと必死です。

納沙布岬にある北方館の担当者



▲富山市内での街頭パレード

は次のように話します。「島国のため、日本人はどうしても領土意識が低いですね。同じ返還運動でも沖繩と北方領土では大違い。沖繩の場合は住民が生活しながら返還要求を訴え続けて、昭和47年に返還されました。ところが、北方領土の場合は住民が撤退させられて、他の場所から返還要求を訴えているわけです。力の入り方が当然違ってくるはずですよ」。

天気の良い日には、納沙布岬からソ連の軍事施設や兵隊の姿が手にとるように分かります。漁に出てもソ連巡視船の監視下で操業を続けざるをえません。ときには、領海侵犯として逮捕される危険性もつきまといっています。

世界情勢の中で 問題解決を

いずれにしても北方領土の返還は日本とソ連との国レベルの話し合いが必要になります。日ソ外相定期協議では毎回のよ

うに領土問題のことが取り上げられていきます。昨年は米ソ首脳会談が実現し、国際情勢にも新たな動きがみられます。こういった情勢の中で、日本とソ連との友好関係を保ちながら問題解決を図っていくことが非常に大切なのではないでしょうか。

そして、ソ連との交渉で最も大きな力になるのが、北方の島々を故郷とする人たちや関係者の、ふだんからの運動の積み重ねと、国民の一致した世論であることは紛れもない事実です。北方領土の早期返還を願う国民の意志を表わす署名運動も、昨年で4200万人を突破しました。

「故郷は遠きにおいて思うもの」と言われていますが、本当に今の北方領土は故郷へ帰る道さえ深くとざしているといった現状です。さて、「北方領土の日」2月7日が近づいてきました。みなさんが一番手っ取り早く参加できるのが署名運動です。この機会にぜひ、あなたも署名してみませんか。

「わが故郷、北方領土」と題した今月の特集。北方領土に住んでいた人たちの話を聞いていると胸を打たれます。北方領土と富山県つながり、根室市での返還運動の現状、中学生の派遣事業などを通して少しでもみなさんに理解を深めてもらえればと思います。一日も早く復帰されることを願っています。

☎がまもん…仏様をまいる時に鳴らす鏡型の鐘。昔は葬式で火葬場へ行く場合必ず先頭に立って「カーン、カーン」と鐘を打ち、霊柩車を引っぱって行ったものである。

——まず自己紹介を
 折田 25歳まで神戸に住んでいました。小さくまとまっている町でとても住みやすかったと思います。神戸には食べ物や洋服などユニークな店が多いことでも有名です。よくショッピングに出歩きました。外人も多くて、高校生のころは家族ぐるみの交流をしていたこともあったんですよ。

そとから見たにゅうぜん

入善12区にお住まいの折田直美さんは、昨年8月に夫の転勤で入善へ。10年前に3年間、入善で暮らしていたこともあり「随分町が変わりました」と話します。



← うれしいな、新しいお城

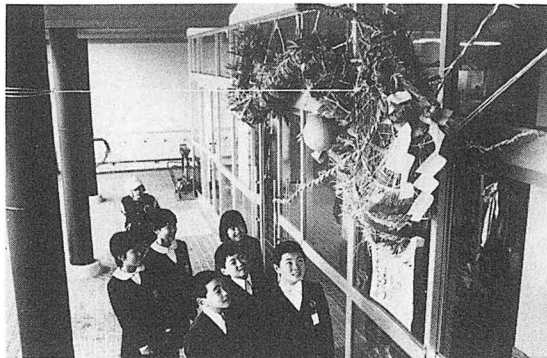
小摺戸保育所オープン

老朽化のため昨年8月から約1億1,300万円をかけて改築していた小摺戸保育所が完成しました。麦わら帽子の形をしている新しい保育所。60名の園児たちは1月5日から入所し「広々とした遊戯室は広くて使いやすい」「家庭的な雰囲気を楽しみやすい」と評判も上々のようです。

→ ちよっぴり すまし顔

コスモホールで成人式

20歳の祭典、成人式が1月15日にコスモホールで開かれました。ほとんどの女性が振りそで姿で、スーツ姿のほうがかえって個性的に映るほど。将棋九段・内藤國雄さんは歌を交えた講演で大熱演。新成人に「先を読む目と努力の積み重ね」の大切さを話されました。



飯野小学校の玄関前に体長が10m、重さ15kgのジャンボな竜が飾られ児童たちの間で評判です。この竜は黒部校長と児童会の役員が昨年末にワラを利用して仕上げたもの。今年の干支にちなんで作られ「竜のように元気で育ってほしい」という願いが込められています。

飯野小のワラ細工

← タツにあやかりたいね

カメラ・とびくす カメラ・とびくす カメラ・とびくす

青住
木所
松島
慶治
74
利春

おくやみ
おめでた

上野	新屋	笹原	一宿	小摺戸	上飯野新	入膳(15区)	道古	横山	下飯野新	新屋	上野	青木	吉原	桐山(入膳)	舟見	桐山	青木	下島	福島	新屋	入膳(青島)	上野	住所
山田茂文	吉田久良	永井博章	竹田章二	柳沢雅晴	舟根雅晴	飯田雄二	竹内幸雄	島先秀樹	浜田広直	小川忍	熊野忠一	金澤幸治	上田幸嗣	藤原一郎	小森英夫	青木克也	長島修一	金森義明	福澤保雄	新田利秋	中村芳治	伊林佐一	保護者
長男	長女	長男	長男	長女	長男	長男	長女	長女	長女	長女	長女	二女	三男	長女	長女	長男	長女	長女	長男	二女	二男	三女	続柄
和季	奈々恵	博和	和哉	亜由美	敬人	陽平	翔平	麗子	千尋	志保	真利	明子	夕貴	琢郎	麻衣	一将	智里	彩佳	友宏	唯衣	美羽	名前	

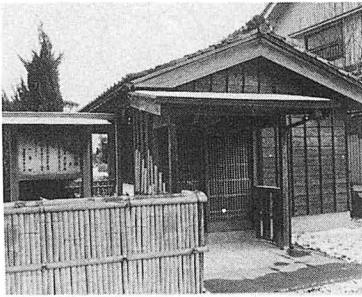


※すくたつ…お湯に長く入ってのほせること。また、はしやぎ過ぎなど神経が高ぶる状態。舟見のふれあい温泉は、すくたたん風呂だといわれている。

ふるさとの歴史

No.12

文明開花と 明治天皇巡幸



▲天皇がお休みになった屋形

明治となっても一向に生活は楽ならず、期待を裏切られた民衆は全国各地で一揆や打ち懐しを始め、県内でも明治2年「新川郡ばんどり騒動」、明治10年「砺波騒動」などの嵐が吹き荒れた。

政府はこのような風潮に対し、日本の支配者は「天皇」であり、天皇を助けて政治を行う者が官僚であることを民衆へ具体的に示す方法として、天皇巡幸を始めたのである。

北陸巡幸は、最大の内乱であった西南戦争の翌年明治11年(1878)8月から開始された。9月28日夕刻、行列は境川を越えて富山県に入り、29日朝には泊町から櫛山へ進み、ここでは百余名の児童が小旗を振って出迎えた。入膳村の入口には仮小屋を建て、乙女たちが木綿の手織りを披露した。入膳では米沢紋三郎宅で小休止され、次いで行列は飯野村の黒部川中州に架設した仮屋に向った。ここから天皇は立山連峰を眺められ、黒部川洪水の惨状についての説明を聞かれたという。更に臨時の船橋を渡って、正午前には三日市に到着された。

この巡幸のため、前年から道路の改修や架橋、電信線の整備など大規模な土木工事が行われた。万全の期待受け体制の中を、威風堂々たる金モールの近衛兵や政官高官ら総勢830余名の行列が進む有様を見た民衆は、自分自身の目で明治の新時代と文明開化の何んたるかを理解したのである。

入善町史編さん委員・栗三直隆

— 入善町の印象は？ —
折田 7年振りに入善町へ来ましたが、随分変わりましたね。一番驚いたのが町民会館でした。コスモホールや図書館などは家族でよく利用します。消雪装置もたくさん道の道路に設置されたし、商店街も町並みがすっきりしましたね。入善へ来た初めのころは、子どもたちも方言に戸惑っていましたが今では慣れてしまったようです。(笑い)
— これからの抱負を —
折田 子どもが大きくなったので、北陸ならではの秘境を訪れてみたいですね。温泉巡りや立山登山、スキーにもチャレンジしたいと思っています。コスモホールでは子ども向けの演奏会やミュージカルを増やしてもらいたいですね。スポーツ教室も充実してもらえたらもっとうれしいのですが……。

心も体も暖まります ふれあい温泉がオープン



みなさんお待ちかねの温泉を利用した複合施設が舟見に完成しました。地域福祉の拠点となる「地域交流ホーム」は1月12日から一般開放されています。

12日から3日間は無料開放デーで、延べ2,200名ものかたが利用され、職員らはうれしい悲鳴。愛称も「ふれあい温泉」と名付けられ子どもから大人まで幅広い年代に利用されています。あなたもぜひ温泉に入ってみてください。毎週月曜日が休館日になっています。

カメラ・フジックス カメラ・フジックス

青	新	神	道	入膳	入膳	横	青	吉	舟	入膳	入膳	板	舟	浦	新	若	青	木	下	荒	
(12月16日)	木	屋	林	市	区	山	木	原	見	区	区	屋	見	山	屋	栗	木	根	山	又	
16日	森	下	渡	米	中	藤	田	竹	廣	中	伊	尾	米	南	松	長	若	岩	木	鍋	青
17日	下	弘	は	原	澤	田	中	内	川	田	藤	崎	澤	保	本	谷	嶋	山	本	島	木
18日	子	子	る	権	や	與	よ	洋	ち	喜	孝	準	良	マ	め	さ	せ	秀	俊	鍋	青
19日	41	87	84	96	87	82	49	88	76	79	20	56	67	73	71	67	85	82	65	56	78
受付分)	政	文	久	三	廣	清	マ	国	嘉	文	行	民	力	友	秀	久	美	鈴	洋		
	昭	一	夫	治	昭	之	松	サ	悦	実	六	子	夫	義	松	衛	二	久	美	子	一

●すばや…いろいろのそばにある新置場。寒い日は、いろいろが懐かしい。家の中をワヤワヤにしていると「あこなつ、すばやに駒」と言われる。整理整頓に心がけよう!

雪なんかへっちらさ



バレンタインデーは西中学校へ

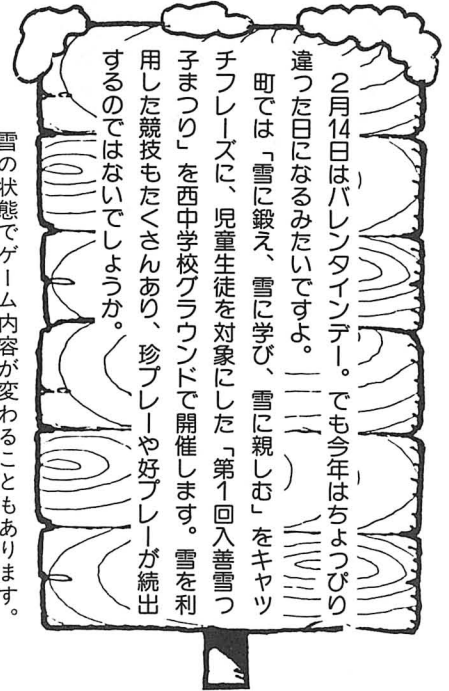
2月14日(日) 午前10時～午後1時30分
入善西中学校グラウンド



競技の部

★王様ジャンケン 参加者全員

雪の状態でゲーム内容が変わることもあります。



★親子ソリリレー 小学校3年生以下と一般
1チーム(小学生10名、一般10名)

★ミニスキリレー 小学校4年生以上と一般
1チーム(小学生10名、一般10名)

★宝 探し 小学校3年生以下の部
フリーの部

★三世代交流雪上
ゲートボール

各地区ゲートボールチーム
1チーム10名

この他にゲームコーナーもあります。



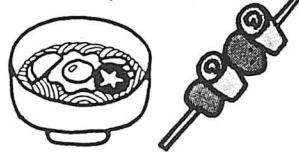
雪像づくりコンテスト

1チームは小中学生10名と一般10名です。



出店コーナー(有料)

うどん、そば、甘酒
たこ焼、お好み焼、焼そば
コーヒー、やきとり



全国へお花を贈れます。



慶弔用生花・花束・花環
お花の御用は—

わしお生花店
職工会館通り
TEL72-0766

養毛、ふけ、かゆみに
カネボウの 薬用紫電改

入善町中町(北銀前)

米沢薬局

TEL 72-0005番

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。
入善町善意銀行（敬称略）

◆社会福祉事業資金 (12月15日～1月17日)

入膳	田原 ちい	16,038	歳末義援金
"	いろいろ茶屋	40,417	「いろいろ茶屋」募金箱より
小摺戸	小路松次郎	1,880	歳末義援金
入膳	匿 名	20,000	10. 11月分
野中	野中小学校児童会	25,617	歳末義援金
木根	すごろくグループ	5,000	"
高岡	普明会教団高岡支部	50,000	"
墓ノ木	中山 広和	50,000	亡父広志の供養
入善	入善地区同盟	21,339	歳末義援金
舟見	大田 茂二	30,000	全快祝い
木根	木本久美子	50,000	亡夫俊夫の供養
上野	匿 名	10,000	
下飯野新	蛭谷 宏	50,000	亡母トシエの供養
入善	入善警察署	4,732	
"	入善ガールスカウト(代)川瀬 律子	20,000	街頭募金

◆交通遺児の会へ

声崎	上里 初志	2,000	拾得金を
----	-------	-------	------

◆舟見寿楽苑へ

舟見	理容ボランティア寿楽会(代)間口弘之	50,000	クリスマスプレゼント
入善	商工会婦人部	20,285	チャリティゲンスバードティ収益金の一部
木根	川原 真耕	30,000	亡祖母めよの供養
浦山新	鬼原 文二	50,000	亡母あやの供養
入善	全郵政労組北陸地本執行委員長若林光彦	20,000	
青木	松本すみ子	20,000	亡母マツエの供養

◆新川むつみ園へ

入膳	宝田 医院	50,000	
"	富山日本電気労働組合	127,604	歳末たすけあい
"	北陸電力KKK	3,000	
"	黒部発電変電管理所白馬プラスチック有志一同	17,002	

◆物品の部

入善	北陸電力KKK黒部発電変電管理所全郵政労組北陸地本執行委員長若林光彦	石けん手拭、軍手ティッシュペーパー100個	新川むつみ園へ
"		使用済切手460枚	舟見寿楽苑へ
小杉	火曜クラブ	使用済切手101枚	
入膳	竹内 稔子	使用済切手706枚	
入善	日赤奉仕団	布地 15"	ボランティア活動に
入膳	船田恵美子	使用済切手2,000枚	
"	田中 孝雄		

働く主婦のみなさん ワープロを習ってみよう

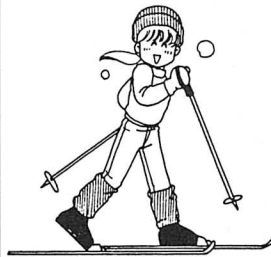


ワープロは今や会社だけでなく、家庭にも進出してきました。「ワープロを習って仕事や再就職に役立ててみませんか」。町では下記の日程で働く主婦のみなさんを対象にワープロ教室を開催します。気軽に参加してください。

- ▶日 程…昭和63年2月24日(木)～28日(日)5日間
- ▶会 場…町民会館第1研修室
- ▶対 象…勤労婦人及び再就職希望の家庭内婦人
- ▶定 員…24名
- ▶受講料…2,000円(テキスト代ほか)
- ▶受 付…教育委員会社会教育課 ☎72-1105へ
- ▶受付期間…2月1日～2月10日(定員になり次第締切)

◆主催・入善町広域働く婦人の家
・富山婦人少年室

さわやかな汗を！ 歩くスキーの集い



- ▶期日…2月28日(日)▶時間…役場前に午前8時集合▶コース…舟見山周辺▶参加資格…小学校3年生以上▶携行品…歩くスキー用具一式、防寒具、弁当など▶参加費…1,000円▶申し込み…2月24日(水)まで社会体育係☎72-1100内線613へ▶その他…スキー用具のない人は申し込み時に連絡してください。

デザイン・企画……あらゆる印刷は

池原印刷

入善町I3区
(入善小学校前) TEL 72-0158(代)

スキーヤー大集合!!

- スキーバスシーハイル号(毎日曜・祝日)
梅池スキー場 大人 3,500円、小人 2,500円
- エレガント AKAKURA
2月6日(土)～7日(日) 26,000円

☎ ニュージャパントラベル ☎74-0151

☑雪道とたら汁…雪道は後ほど歩きやすい。たら汁は後へまわるほど味が出る。しかし入善町民は、雪道をかき分ける体力とたら汁を先に食べる勇氣が必要なのだ。

No.50

今月の さわやかさん



沢田香織さん
日鉱亜鉛㈱勤務
(青木・20歳)

今年成人式を迎えました。コスモホールで成人代表として「誓いの言葉」を述べたんですが、声が上擦ってしまって…。大人になったという実感よりも自覚を持って行動することが大切だと思いました。でも、あこがれの着物を着ることができてたいへんうれしかったです。

健康保険業務が今の仕事。勤めて丸2年になりますが、なかなか仕事に慣れなくて困っています。若さをいかしてこれからも仕事にチャレンジしていくつもりです。

毎年冬になるとセーターを編みます。ところが一度も仕上がったためしがないんです。何でもやりたがり屋ですが、飽きっぽいのが自分の欠点かな？

近いうちに北海道へ行ってみたいですね。雄大な自然とおいしい食べ物魅力。とっても感激すると思います。

やさしくてユーモアがあり、包容力のある人が理想の男性です。

▼返還運動のメッカ・根室市では、「世論の結果が一番大切」です。そのためにも、ぜひ学校教育や社会教育の場で北方領土問題を取り上げてほしいと要望しています。広報にゅうぜんが、その役目をほんの少しでも果たすことができたらと思っています。

今年辰年。辰は十二支の中で唯一の想像上の動物とか…。想像と言えば我々人間は、古来から洋の東西を問わず様々な動物(?)を想像してきました。河童、人魚、そして鬼。これらを先人は常に身近な存在として、時にあがめたり、時に恐れたりしながら親しんできました。

ところで、この三日は節分。節分の主役は何といっても鬼です。そこで図書館では、色々と鬼の本を集め、展示しました。「桃太郎」「こぶとりじいさん」「一寸法師」と、昔話に鬼は欠かすことはできません。昔は怖くて乱暴な鬼も、最近では、「泣いた赤鬼」「島ひきおに」「おにたのぼうし」などに見られるように淋しがりやで、心の優しい鬼に変わってきました。これを機会にぜひ、お子さんと一緒に鬼の本を楽しんでください。さて、人間だけが持つ不思議な力「想像力」は、一体どのように芽生えてくるのでしょうか。大人は長年の経験や知識を材料に、自分で映像を生む能力を身につけていますが、子どもは、そうはいきません。どうしても、具体的なもの(絵や写真)の助けが必要

要になってくるのです。ですから、子どもには絵本が必要になってくるのです。絵本を十分楽しんだ子どもは、心の中で様々なことを映像化する力も湧いてきます。つまり、この力がやがて想像力となり、経験や知識の限界を越えた世界をも描き楽しむことができるのです。

- 澤庵 水 上 勉
- いつもの寄り道 赤川次郎
- 胡蝶蘭殺人事件 山村美紗
- 妖女のごとく 遠藤周作
- 作家装い 松村友視
- 新橋鳥森口青春篇 椎名 誠
- 弟よ！ つかこうへい
- 放浪行乞 金子兜太
- ぼくのムシヨ 修業 安部譲二
- 風流医譚 上野幸久
- 戦後 本田靖春
- 素人庖丁記 嵐山光三郎
- 三島由紀夫亡命伝説 松本健一
- 日日不穩 筒井康隆
- 女30代しなやかに生きる 藤本統紀子

あなたと図書館
想像力を高める
子どもの絵本
☎72-1100
内線622



新着図書案内

今月の人口	
人口	30,147(+9)
男	14,422(-4)
女	15,725(+13)
世帯数	7,753(-2)
()内は前月比	
12月末日現在住民登録	

編集室

▼今月の特集は北方領土。みなさんにとつてあまり関心のないテーマだったかなと思っています。しかし、あえて特集した意味を少しでも理解してもらえたいでしょうか。▼入善町と北方領土。距離にしてなんと1500mも離れています。ところが、「ソ連兵が攻めてきたときの怖かったこと…」「島は私の故郷。ぜひ墓参りに行きたい」と生々しい体験を話してくれる人が何人も町に住んでおられます。▼終戦からはや42年が経過し、競争体験を語りつぐ人が少なくなってきました。北方領土で生活していた人たちも同様です。